

J R 東海労新幹線関西地本 大阪車両所分会

2024年10月 4日

No. 80

C H A N G E

発行責任者 渡邊 幹夫

発行編集者 教 宣 部

新幹線地本OB会は

『要請書』を撤回すべき！

9月19日東海労新幹線地本OB会尾崎次夫会長は伊藤明男副会長を連れだつて新幹線地本事務所を訪れ、新幹線地本伊藤一也執行委員長に対し『要請書』を手渡しました。

この『要請書』には9月12日に開催されたJR総連第41回臨時大会におけるJR東海労への「除名」処分撤回に向けて「～最大限の努力をしてください」「再審査申し立てを行い指摘されている三点について、これまでの主張を撤回し謝罪してください」と記されていました。

『要請書』に対する本部としての回答は9月25日に「東海労ニュースNo. 2852」で出されており、新幹線地本としての回答は9月29日に「地本OB会からの要請書に対する回答」で出されています。

今回の『要請書』に対して、私たち大阪車両所分会は「東海労ニュースNo. 2852」「地本OB会からの要請書に対する回答」を支持することを明らかにすると共に、新幹線地本OB会尾崎次夫会長に対し『要請書』の撤回を強く求めます。

JS労結成を認めないJR総連は「JS労を認めたら会社（東、貨物、北海道）から潰される」とでも考えているとしか思えません。JS労結成に危機感を持った東海会社やサービス労組の役員は、JS労役員や東海労組合員と「仲の良い社員」を洗い出す事に躍起になり、「東海労組合員と付き合いと会社からにらまれる。考えた方がいい」と吹聴しています。これらの諸策動を許さず、大阪車両所分会は組織の強化・拡大を目指してJS労と共に進んでいきます。

新幹線地本OB会はJR総連に盲従するのではなく、規約通り東海労方針を支持し、東海労に寄り添うことを強く願います。